

わくわく学びの街・下関

下関市教育委員会 生涯学習課
社会教育主事だより
令和6年9月13日



市民文化セミナー「観て 聴いて 下関の再発見」



生涯学習課主催の【市民文化セミナー】とは、市民の文化的教養を高めることを目的に昭和44年から続けている文化講座です。

今年度は、土曜日や夜間開催も含め年4回の開催予定で、8月8日（木）には「平家と彦島」の講座を生涯学習プラザで行いました。講師は、元中学校長の小倉耕二氏で、彦島にある平家伝説や壇ノ浦の戦いとその背景などについて、ご自身が撮影された写真を交えながら説明。今回は、午後6時からの開催でしたが、30名の受講者は、これまであまり知られていなかった彦島の歴史を知ることができました。次回は、9月18日（水）に「下関で誕生したプロ野球球団 大洋ホエールズ」について講座を行う予定です。

関門海峡・温故知新塾「未来へつなぐ 関門の宝物」



下関市教育委員会と北九州市門司区役所は、平成11年から毎年、共催で【関門海峡・温故知新塾】を開催しています。

下関市民と北九州市民が、関門の歴史や文化をあらためて振り返り、その意義や恩恵を再確認しながら、お互いの交流を深める講座で、会場を交互にして年4回実施するものです。

8月28日（水）には、料理人の廣口宗寛氏を講師に招いて「甘酒を飲んで学ぶ、猿喰（さるはみ）の歴史と魅力」の講座が、門司港の旧大連航路上屋で行われました。台風接近前の当日は、両市あわせて約60名の参加があり、猿喰新田物語の動画を視聴して、門司区の猿喰地区の歴史を学ぶとともに、猿喰米で作られたノンアルコールの美味しい甘酒を試飲しました。次回は、9月25日（水）に「明治～平成時代の海図から関門海峡の今と昔」について講座を行う予定です。

川中小学校 学校保健安全委員会



9月2日（月）に川中小学校で、「学校保健安全委員会」が4年生と保護者を対象にありました。新下関保健センター講師が、心のモヤモヤをスッキリさせる方法や、自分を大切にするために「早寝早起き朝ごはん」が大事だということ、そしてスマホ・メディアとの付き合い方について分かりやすく説明されました。

皆さんの生活習慣は、いかがでしょうか。健康な心と体を維持するために、子供だけでなく、大人にとっても必要な学習内容でした。